

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語II A D2109 Intermediate German A				担当者所属 職名・氏名		国際高等教育院 教授 細見 和之	
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
マルティン・ブーバー『ラビ・ナフマンの物語』から「七人の物乞い」をドイツ語原文で精読するとともに、ホロコースト以前に存在していた東ヨーロッパのユダヤ人たちのゆたかな精神世界にふれることを目的とします。									
[到達目標]									
比較的平易なドイツ語で書かれた物語を辞書を引ながら読み解く力を身につけるとともに、異質な文化への想像力を研ぎ澄ますことを目標とします。									
[授業計画と内容]									
『ラビ・ナフマンの物語』は、ナフマンというツァディク(義人)が語っていた物語の意味。短い説話のような物語のなかに深い含蓄がこめられていますので、あわてずじっくり読み合いたと思います。事前に語註を配付して、毎回、何人かのひとに訳をお願いすることになります。									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
平常点を重視し(6割)、それに学期末の試験(4割)を加味して、総合的に判定します。									
[教科書]									
プリントを用意して、受講生に配付します。									
[参考書等]									
(参考書) 授業中に紹介する									
[授業外学修(予習・復習)等]									
とにかく辞書をていねいに引いて、文法的なつながり(とくに動詞に注意!)をきちんと押さえながら、文章をよく理解するようにしてください。そのうえで、東ヨーロッパのユダヤ人たちの、かつての精神世界に興味をもていただければと思います。									
[その他(オフィスアワー等)]									
毎週、火曜日と水曜日の昼休みをオフィスアワーとし、原則として研究室にいるようにしますので、気軽にお訪ねください。									
[主要授業科目(学部・学科名)]									